

23 総農家数

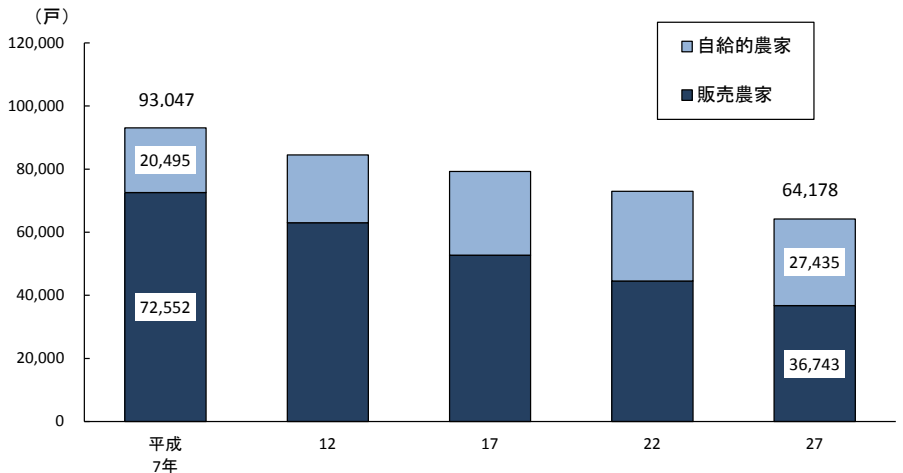
順位	市町村	農家数(戸)	増減率(%) (対平成22年)
	全 県	64,178	△ 12.0
1	深 谷 市	4,186	△ 12.8
2	加 須 市	4,163	△ 15.5
3	熊 谷 市	4,059	△ 14.2
4	さいたま市	3,728	△ 12.3
5	川 越 市	2,943	△ 10.1
6	久 喜 市	2,699	△ 11.5
7	鴻 巣 市	1,976	△ 12.3
8	行 田 市	1,844	△ 13.3
9	春 日 部 市	1,778	△ 10.6
10	羽 生 市	1,670	△ 19.1
11	秩 父 市	1,583	△ 7.6
12	所 沢 市	1,518	△ 13.2
13	本 川 庄 市	1,505	△ 25.6
14	川 島 町	1,230	△ 16.3
15	東 松 山 市	1,220	△ 6.1
16	越 谷 市	1,217	△ 8.0
17	幸 手 市	1,147	△ 9.5
18	寄 居 町	1,140	△ 9.5
19	吉 見 町	1,090	△ 8.1
20	入 美 町	1,032	△ 12.2
21	狭 山 市	1,016	△ 0.6
22	上 尾 市	940	△ 13.7
23	日 高 市	925	△ 4.2
24	坂 戸 市	918	△ 11.0
25	川 口 市	865	△ 18.3
27	杉 戸 町	810	△ 16.8
28	吉 川 市	789	△ 12.5
29	上 里 町	767	△ 13.1
30	小 川 町	763	△ 6.6
31	富 士 見 市	747	△ 4.6
32	三 郷 市	720	△ 8.3
33	小 鹿 野 町	704	△ 9.3
34	飯 能 市	696	△ 5.6
34	白 岡 市	696	△ 7.6
36	蓮 田 市	673	△ 12.6
37	宮 代 町	630	△ 5.3
38	神 川 町	605	△ 14.5
39	滑 川 町	578	△ 12.7
40	桶 川 市	563	△ 7.7
41	新 座 市	495	△ 11.8
42	ときがわ町	494	2.1
43	嵐 山 町	485	△ 8.8
44	北 本 市	432	△ 8.9
45	毛 呂 山 町	426	△ 7.6
46	皆 野 町	400	△ 9.5
47	伊 奈 町	389	0.3
47	鳩 山 町	389	△ 7.4
49	越 生 町	368	△ 10.5
50	ふじみ野市	348	△ 14.9
51	長 瀬 町	321	△ 3.3
52	草 加 市	306	△ 29.5
53	八 潮 市	299	△ 8.6
54	東 秩 父 村	293	△ 4.9
55	鶴 ヶ 島 市	288	△ 3.4
56	松 伏 町	274	△ 38.3
57	三 芳 町	263	△ 3.7
58	横 瀬 町	238	△ 14.1
59	朝 霞 市	234	△ 16.7
60	和 光 市	172	△ 19.6
61	志 木 市	168	△ 8.7
62	戸 田 市	50	△ 20.6
63	蕨 市	25	△ 3.8

■ 埼玉県の総農家数は、減少傾向

農林水産省「農林業センサス」によると、平成 27 年 2 月 1 日現在の県内の総農家数(販売農家数及び自給的農家数)は 64,178 戸でした。

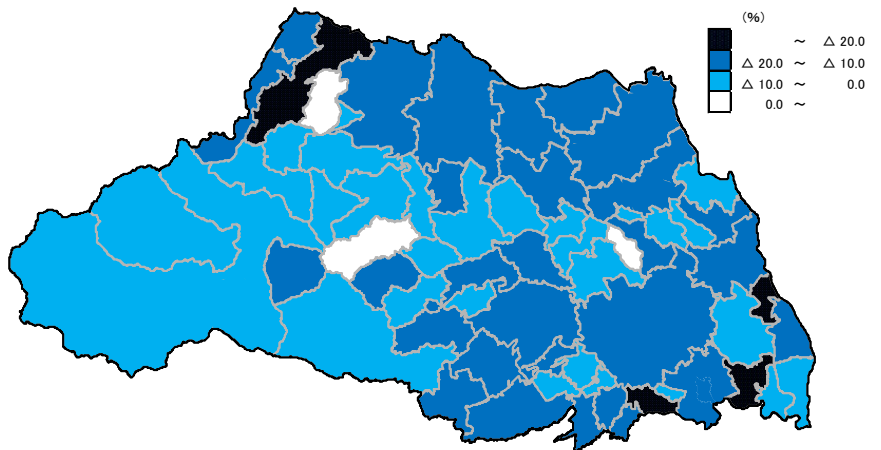
農家数は年々減少傾向で、前回(平成 22 年)調査からも 8,700 戸以上減少しています。

総農家数の推移(県全体)



資料:農林水産省「農林業センサス」

農家数の増減率の分布(平成 22 年→平成 27 年)



● 総農家数とは

販売農家数と自給的農家数を合わせた数。

※農家とは、経営耕地面積が 10 アール以上の農業を営む世帯又は経営耕地面積が 10 アール未満であっても、調査期日前 1 年間の農産物販売金額が 15 万円以上あった世帯をいう。

※販売農家とは、経営耕地面積が 30 アール以上又は調査期日前 1 年間の農産物販売金額が 50 万円以上の農家をいう。

※自給的農家とは、販売農家以外の農家をいう。

24 経営耕地面積

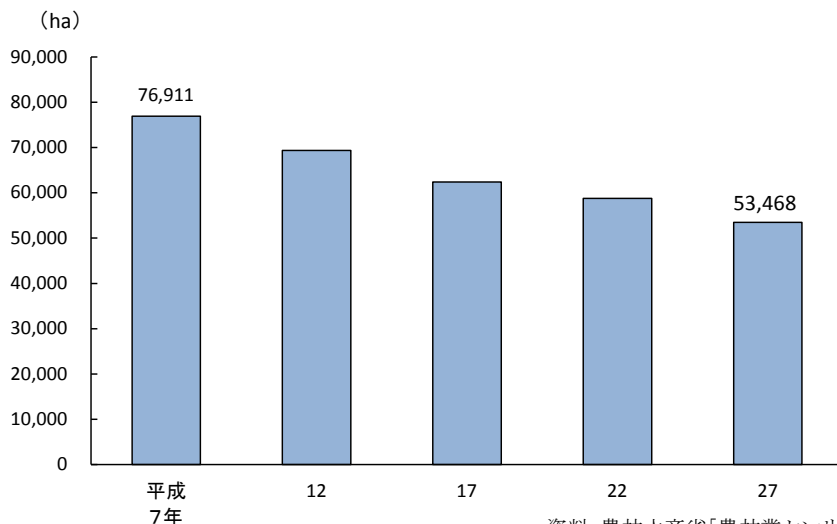
順位	市町村	面積	
		(ha)	(ha/農家)
	全 県	53,468	0.83
1	加 須 市	4,631	1.11
2	熊 谷 市	4,054	1.00
3	深 谷 市	3,996	0.95
4	さいたま市	2,646	0.71
5	行 田 市	2,575	1.40
6	川 越 市	2,571	0.87
7	鴻 巣 市	2,372	1.20
8	久 喜 市	2,367	0.88
9	春 日 部 市	1,863	1.05
10	羽 生 市	1,830	1.10
11	本 庄 市	1,440	0.96
12	川 島 町 市	1,404	1.14
13	所 沢 市	1,191	0.78
14	幸 手 市	1,119	0.98
15	吉 見 町 市	1,092	1.00
16	杉 戸 町 市	958	1.18
17	越 谷 市	915	0.75
18	美 里 町 市	843	0.83
19	吉 川 市	831	1.05
20	東 松 山 市	822	0.67
21	狭 山 市	759	0.81
22	上 里 町 市	749	0.98
23	坂 戸 市	729	0.82
24	入 間 市	607	0.59
25	寄 居 町 市	605	0.53
26	白 岡 市	604	0.87
27	富 士 見 市	557	0.75
28	蓮 田 市	513	0.76
29	秩 父 市	503	0.32
30	日 高 市	494	0.54
31	桶 川 市	474	0.84
32	三 郷 市	454	0.63
33	宮 代 町 市	448	0.71
34	川 口 市	443	0.51
35	神 川 町 市	437	0.72
36	滑 川 町 市	423	0.73
37	上 尾 市	413	0.45
38	三 芳 町 市	384	1.46
39	松 伏 町 市	367	1.34
40	小 川 町 市	363	0.48
41	北 本 市	349	0.81
42	新 座 市	303	0.61
43	嵐 山 町 市	290	0.60
44	伊 奈 町 市	246	0.63
45	鳩 山 町 市	238	0.61
46	飯 能 市	236	0.34
47	ふじみ野市	199	0.57
48	毛 呂 山 町 市	183	0.43
49	小 鹿 野 町 市	183	0.26
50	ときがわ町	164	0.33
51	越 生 町 市	151	0.41
52	朝 霞 市	143	0.61
53	草 加 市	136	0.44
54	鶴ヶ島市	135	0.47
55	八 潮 市	129	0.43
56	志 木 市	109	0.65
57	和 光 市	92	0.53
58	皆 野 町 市	87	0.22
59	東 秩 父 町 市	78	0.27
60	長 瀬 町 市	73	0.23
61	横 瀬 町 市	72	0.30
62	戸 田 市	16	0.32
63	蕨 市	9	0.36

■埼玉県の経営耕地面積は、減少傾向

農林水産省「農林業センサス」によると、平成27年2月1日現在の県内の経営耕地面積は、53,468ha でした。

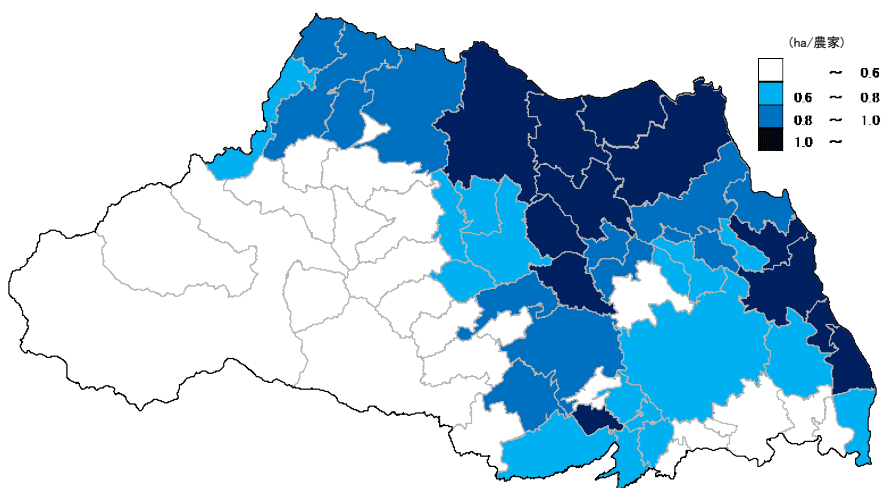
経営耕地面積は、年々減少傾向にあり、前回(平成22年)調査からも約5,278ha 減少しています。

経営耕地面積の推移(県全体)



資料:農林水産省「農林業センサス」

1農家当たり経営耕地面積の分布



●経営耕地とは

農林業経営体(販売農家など)が経営している耕地をいい、自ら所有し耕作している耕地(自作地)と、他から借りて耕作している耕地(借入耕地)の合計。

※経営耕地=所有地(田、畑、樹園地)−貸付耕地−耕作放棄地+借入耕地

平成27年2月1日現在
資料:農林水産省「農林業センサス」

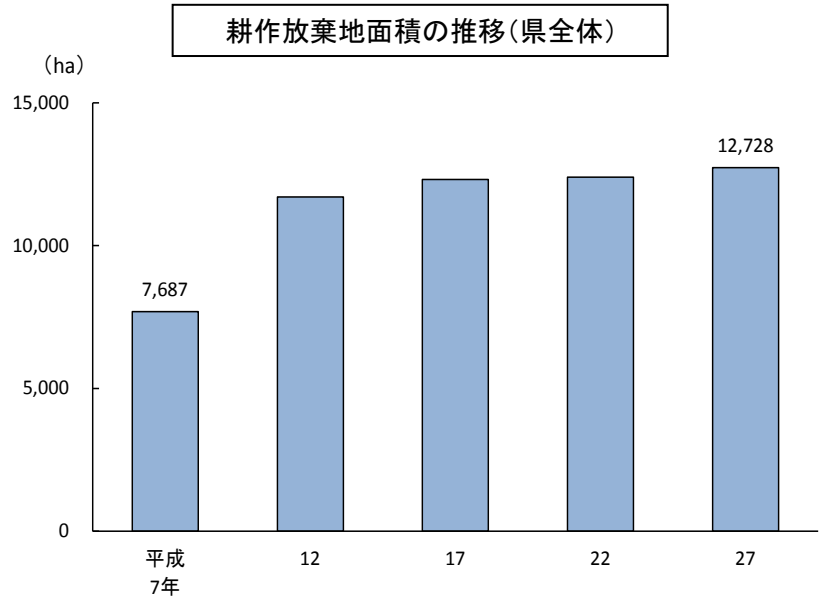
25 耕作放棄地面積

順位	市町村	面積(ha)	増減率(%) (対平成22年)
	全 県	12,728	2.7
1	深 谷 市	826	11.9
2	秩 父 市	761	△ 8.1
3	東 松 山 市	652	△ 2.7
4	加 須 市	552	10.4
5	熊 谷 市	552	15.2
6	寄 居 町	489	8.9
7	さいたま市	401	28.1
8	久 喜 市	392	13.6
9	日 高 市	391	13.0
10	飯 能 市	374	0.0
11	川 越 市	333	15.2
12	小 鹿 野 町	325	△ 2.1
13	小 川 町	311	△ 3.7
14	本 庄 市	289	△ 18.4
15	坂 戸 市	283	△ 4.1
16	蓮 田 市	270	15.4
17	毛 呂 山 町	239	△ 9.5
18	滑 川 町	239	0.4
19	羽 生 市	237	16.7
20	所 沢 市	235	29.1
21	嵐 山 町	232	10.0
22	鴻 巣 市	228	21.9
23	桶 川 市	226	△ 40.7
24	ときがわ町	225	△ 11.4
25	吉 見 町	206	△ 2.8
26	白 岡 市	201	0.5
27	川 島 町	199	17.8
28	越 谷 市	196	△ 4.4
29	上 尾 市	190	19.5
30	狭 山 市	183	△ 6.6
31	鳩 山 町	167	△ 0.6
32	春 日 部 市	160	23.1
33	神 川 町	154	7.7
34	鶴 ヶ 島 市	151	4.9
35	越 生 町	146	1.4
36	長 瀬 町	136	△ 9.3
37	皆 野 町	136	△ 15.5
38	上 里 町	119	△ 3.3
39	幸 手 市	116	8.4
40	宮 代 町	114	6.5
41	伊 奈 町	96	△ 18.6
42	行 田 市	88	46.7
43	三 芳 町	86	△ 19.6
44	美 里 町	78	△ 42.2
45	北 本 市	74	57.4
46	杉 戸 町	74	85.0
47	東 秩 父 村	73	△ 5.2
48	入 間 市	68	47.8
49	富 士 見 市	65	△ 3.0
50	吉 川 市	57	18.8
51	横 瀬 町	48	△ 7.7
52	松 伏 町	48	△ 41.5
53	三 郷 市	45	△ 10.0
54	ふ じ み 野 市	39	△ 2.5
55	朝 霞 市	33	26.9
56	川 口 市	28	0.0
57	八 潮 市	27	0.0
58	新 座 市	20	1900.0
59	草 加 市	19	5.6
60	和 光 市	14	40.0
61	志 木 市	9	28.6
62	戸 田 市	2	100.0
63	蕨 市	1	△ 50.0

■ 埼玉県 の 耕作放棄地面積は、増加が続いている

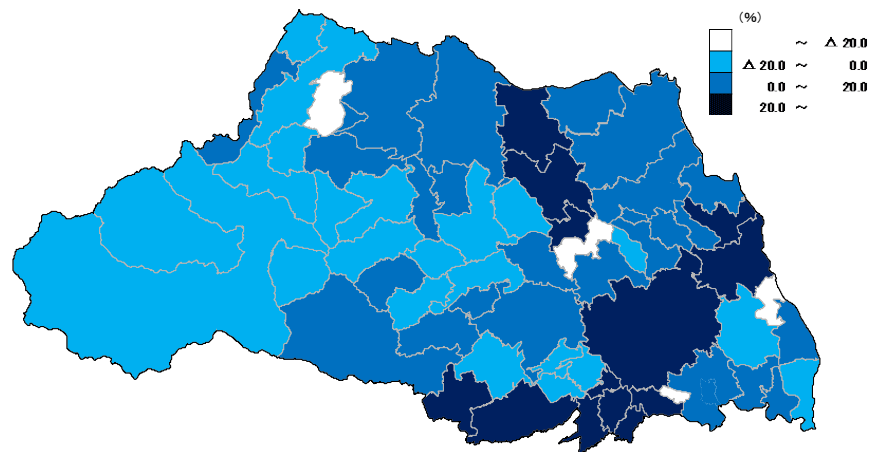
農林水産省「農林業センサス」によると、平成 27 年 2 月 1 日現在の県内の耕作放棄地面積は、12,728ha でした。

耕作放棄地面積は、年々増加が続いており、過去 20 年間で約 5,000ha 増加しています。



資料:農林水産省「農林業センサス」

耕作放棄地面積の増減率(平成 22 年→平成 27 年)



● 耕作放棄地とは

以前耕地であったもので、過去 1 年以上作物を栽培せず、しかもこの数年の間に再び耕作する意思のない土地をいう。

26 民営事業所数

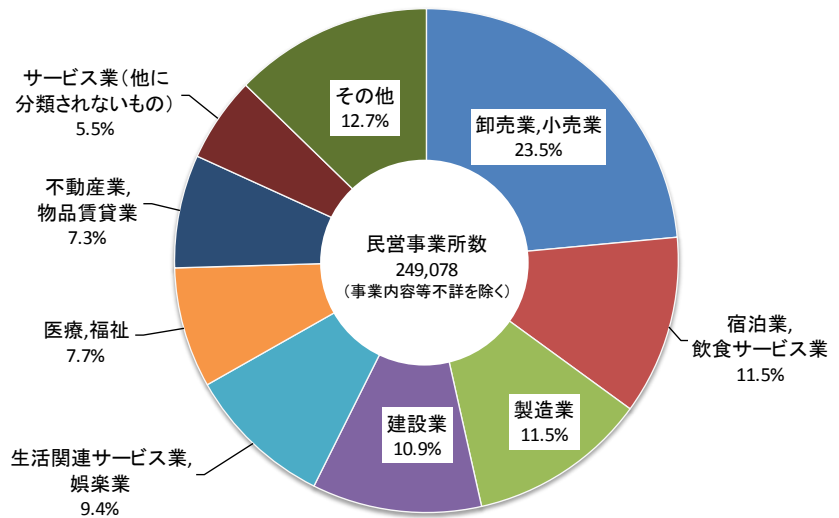
順位	市町村	事業所数
	全 県	259,478
1	さいたま市	45,092
2	川口市	23,119
3	越谷市	11,925
4	川越市	11,668
5	所沢市	10,424
6	熊谷市	8,620
7	春日部市	8,156
8	草加市	8,085
9	上尾市	6,720
10	三郷市	5,814
11	深谷市	5,611
12	戸田市	5,592
13	久喜市	5,368
14	新座市	5,211
15	入間市	5,133
16	狭山市	4,940
17	八潮市	4,648
18	加須市	4,318
19	朝霞市	3,889
20	鴻巣市	3,766
21	本庄市	3,724
22	東松山市	3,652
23	秩父市	3,535
24	行田市	3,508
25	ふじみ野市	3,311
26	坂戸市	3,177
27	飯能市	3,148
28	富士見市	2,921
29	蕨市	2,845
30	桶川市	2,330
31	羽生市	2,316
32	鶴ヶ島市	2,280
33	吉川市	2,199
34	幸手市	2,189
35	志木市	2,173
36	北本市	2,071
37	日高光市	1,952
38	和光市	1,880
39	三芳町	1,683
40	蓮杉町	1,651
41	杉戸町	1,531
42	白岡市	1,444
43	伊奈町	1,368
44	小寄町	1,298
45	寄居町	1,275
46	毛呂山町	1,193
47	松伏町	1,101
48	宮代町	1,081
49	上里町	1,027
50	川島町	935
51	嵐山町	768
52	吉見町	684
53	小鹿野町	658
54	皆野町	577
55	ときがわ町	568
56	滑川町	565
57	神川町	507
58	越生町	476
59	鳩山町	437
60	美里町	432
61	長瀨町	422
62	横瀬町	349
63	東秩父村	138

■ 埼玉県民営事業所数は、全国第5位

総務省「平成26年経済センサス-基礎調査」によると、平成26年7月1日現在の民営事業所数は259,478事業所で、全国第5位でした。これは、全国の事業所(5,779,072事業所)の4.5%に当たります。

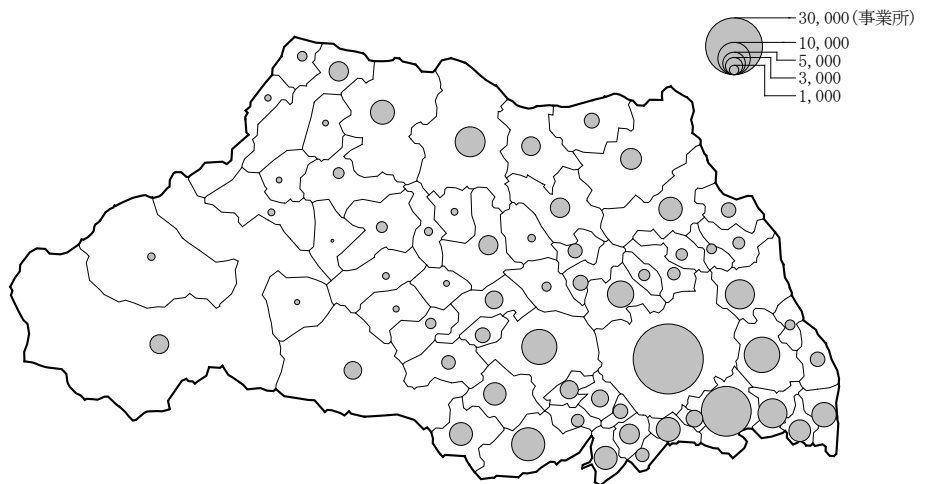
産業大分類別でみると、卸売業、小売業が23.5%を占め、次いで宿泊業、飲食サービス業、製造業がそれぞれ11.5%と続いています。

産業大分類別民営事業所数の構成比(県全体)



資料:総務省統計局「平成26年経済センサス-基礎調査」

民営事業所数の分布



● 事業所とは

経済活動が行われている場所ごとの単位で、原則として、次の要件を備えているものをいう。

- 1 一定の場所(1区画)を占めて、単一の経営主体のもとで経済活動が行われていること。
- 2 従業者と設備を有して、物の生産や販売、サービスの提供が継続的に行われていること。

平成26年7月1日現在

資料:総務省統計局「平成26年経済センサス-基礎調査」

27 従業者数

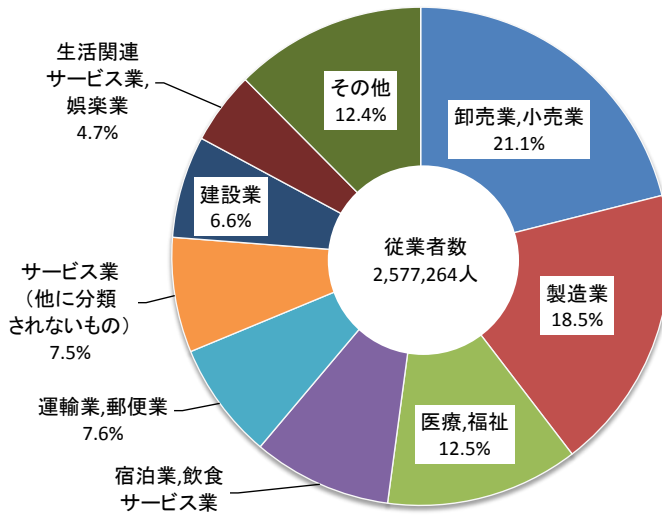
順位	市町村	従業者数(人)
	全 県	2,577,264
1	さいたま市	505,680
2	川口市	186,889
3	川越市	136,202
4	越谷市	109,772
5	所沢市	103,683
6	熊谷市	85,507
7	草加市	73,678
8	上尾市	71,108
9	狭山市	67,464
10	春日部市	66,928
11	戸田市	64,138
12	久喜市	55,705
13	深谷市	54,806
14	新座市	52,206
15	三郷市	52,164
16	入間市	49,810
17	加須市	44,513
18	八潮市	42,599
19	朝霞市	40,167
20	東松山市	37,936
21	本庄市	33,946
22	行田市	33,213
23	鴻巣市	32,637
24	ふじみ野市	31,202
25	坂戸市	29,317
26	三芳町	27,411
27	飯能市	27,329
28	和光市	26,112
29	秩父市	25,579
30	日高市	23,214
31	羽生市	22,993
32	桶川市	22,842
33	吉川市	22,474
34	鶴ヶ島市	22,031
35	蕨市	22,029
36	富士見市	21,619
37	北本市	20,107
38	幸手市	17,357
39	蓮田市	17,001
40	志木市	16,265
41	杉戸町	15,259
42	伊奈町	14,898
43	寄居町	14,485
44	白岡市	13,957
45	毛呂山町	12,073
46	上里町	11,239
47	川島町	11,022
48	滑川町	10,015
49	小川町	9,799
50	松伏町	8,630
51	嵐山町	8,201
52	宮代町	7,401
53	神川町	6,008
54	吉見町	5,915
55	美里町	5,810
56	ときがわ町	4,980
57	小鹿野町	4,818
58	皆野町	4,317
59	鳩山町	3,422
60	越瀬町	3,120
61	横瀬町	2,790
62	長瀨町	2,716
63	東秩父村	756

■埼玉県の出業者数は、「卸売業、小売業」が最も多く、全体の2割以上

総務省「平成26年経済センサス-基礎調査」によると、平成26年7月1日現在の埼玉県における民営事業所の従業者数は2,577,264人で、全国第5位でした。

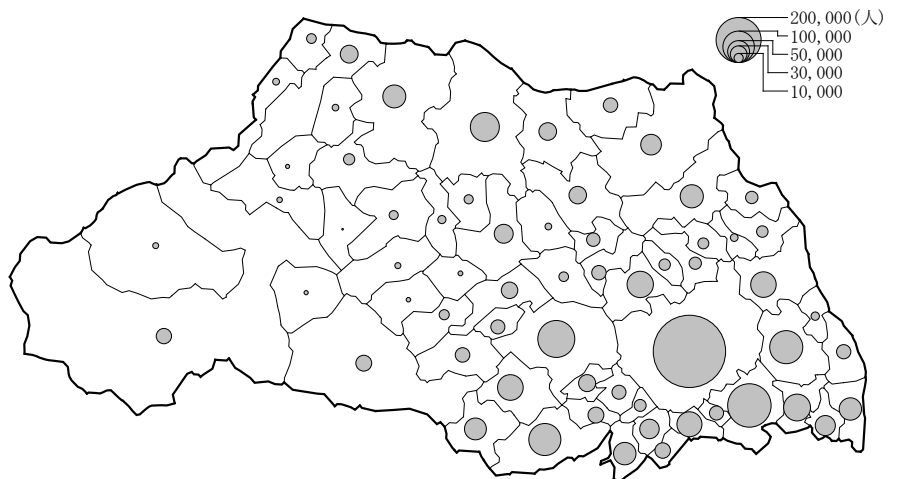
産業大分類別で見ると、「卸売業、小売業」が最も多く、21.1%を占め、次いで「製造業」18.5%、「医療、福祉」が12.5%と続いています。

産業大分類別従業者数の構成比(県全体)



資料:総務省統計局「平成26年経済センサス-基礎調査」

従業者数の分布



●従業者とは

調査の対象となる民営事業所に常時雇用されている人をいう。個人業主、有給役員などを含む。

平成26年7月1日現在

資料:総務省統計局「平成26年経済センサス-基礎調査」

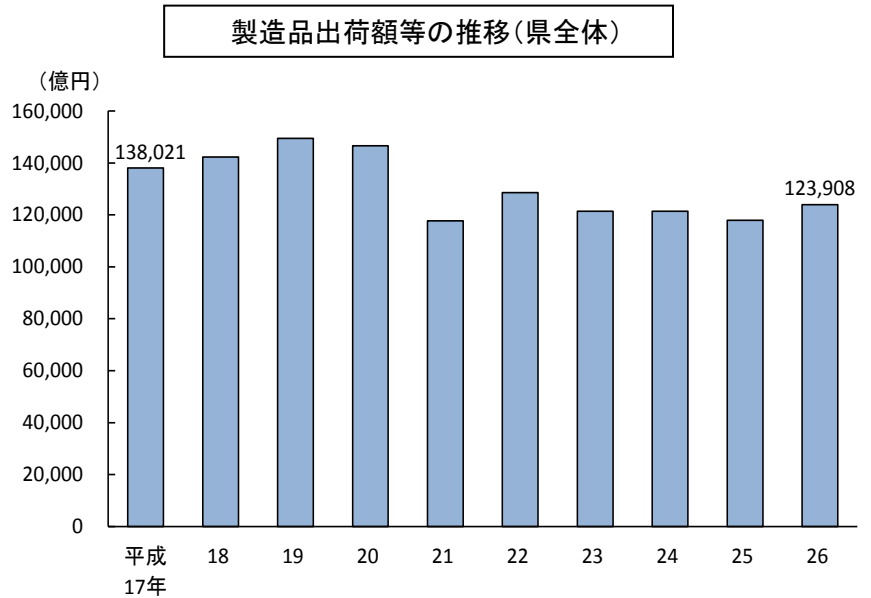
28 製造品出荷額等

順位	市町村	金額	
		(百万円)	(百万円/㎢)
	全 県	12,390,803	3,263
1	川 越 市	974,177	8,927
2	狭 山 市	934,344	19,072
3	熊 谷 市	812,261	5,082
4	さいたま市	755,894	3,476
5	川 口 市	467,566	7,547
6	深 谷 市	454,173	3,282
7	上 尾 市	416,795	9,158
8	草 加 市	408,573	14,879
9	久 喜 市	399,101	4,843
10	入 間 市	388,075	8,684
11	加 須 市	370,748	2,781
12	八 潮 市	370,386	20,554
13	本 庄 市	346,094	3,859
14	寄 居 町	323,674	5,038
15	行 田 市	269,648	3,995
16	羽 生 市	241,725	4,122
17	飯 能 市	218,818	1,133
18	戸 田 市	217,286	11,945
19	越 谷 市	207,460	3,444
20	吉 見 町	206,502	5,344
21	東 松 山 市	189,499	2,900
22	鴻 巣 市	189,107	2,804
23	三 日 市	186,185	12,145
24	春日部市	175,629	3,699
25	所 沢 市	164,334	2,490
26	蓮 田 市	162,837	2,258
27	嵐 山 町	150,410	5,514
28	坂 戸 市	129,351	4,323
29	三 郷 市	124,486	3,035
30	新 座 市	122,722	4,073
31	上 里 町	122,157	5,362
32	秩 父 市	117,358	4,022
33	桶 川 市	116,724	202
34	蕨 市	115,359	4,551
35	美 里 町	111,777	21,874
36	川 島 町	109,979	3,292
37	ふ じ み 野 市	101,623	2,441
38	滑 川 町	100,392	6,857
39	幸 手 市	98,701	3,326
40	朝 霞 市	95,548	2,816
41	小 川 町	86,610	4,722
42	伊 奈 町	85,979	1,424
43	北 本 川 町	85,469	5,779
44	神 川 市	84,250	4,251
45	吉 川 市	82,044	1,731
46	鶴 ヶ 島 市	73,586	2,324
47	ときがわ町	67,638	3,832
48	白 岡 市	51,849	928
49	松 伏 町	48,886	1,962
50	横 瀬 町	32,197	1,987
51	横 光 市	32,151	651
52	毛 呂 山 町	30,404	2,754
53	杉 戸 町	27,777	815
54	小 鹿 野 町	26,771	891
55	富 士 見 市	25,243	147
56	志 木 市	21,439	1,084
57	志 保 町	19,960	2,206
58	長 瀨 町	11,105	365
59	皆 野 町	8,480	133
60	越 生 町	8,049	199
61	宮 代 町	7,853	492
62	鳩 山 町	4,319	168
63	東 秩 父 村	1,264	34

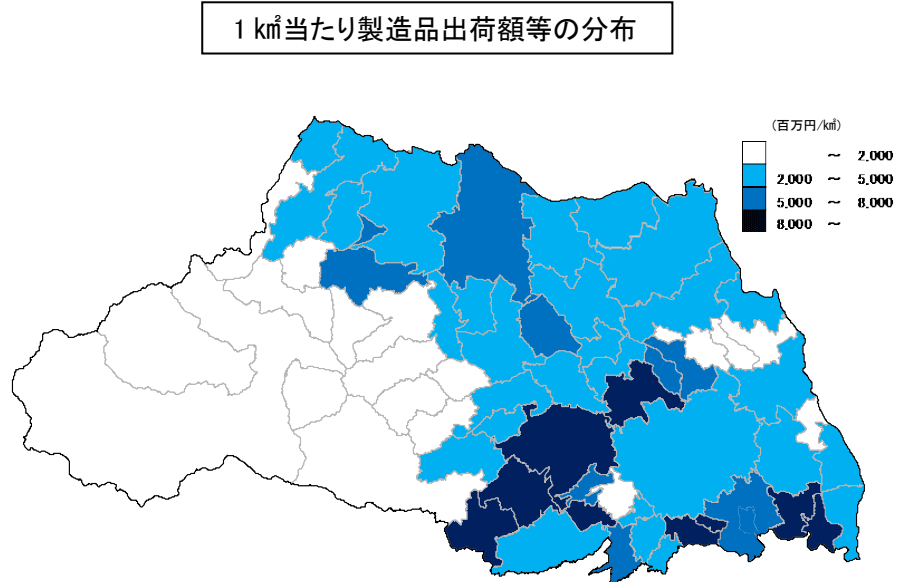
■製造品出荷額等は、全国第7位

経済産業省「工業統計調査」によると、平成26年の製造品出荷額等は、12兆3,908億円で、全国第7位でした。

平成17年からの推移をみると、平成21年に大きく減少し、平成23年以降も減少傾向でしたが、平成26年は4年ぶりに増加しています。



注)平成19年調査は調査項目の追加を行ったため、前年の数値と接続しない。
資料:経済産業省「工業統計調査」(平成23年は「経済センサス」)



●製造品出荷額等とは

1年間(1~12月)における製造品出荷額、加工賃収入額、その他収入額及び製造工程から出たくず及び廃物の出荷額の合計であり、消費税等内国消費税額を含んだ額。

平成26年

資料:経済産業省「工業統計調査」注)面積は国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調(平成27年10月1日)」による。

29 卸売業、小売業年間商品販売額

順位	市町村	金額	
		(百万円)	(百万円/km)
	全 県	14,333,482	3,774
1	さいたま市	4,330,020	19,915
2	川口市	1,051,832	16,979
3	越谷市	727,152	12,071
4	川越市	639,515	5,860
5	熊谷市	552,460	3,457
6	上尾市	468,313	10,290
7	所沢市	462,803	6,418
8	本庄市	452,201	5,042
9	草加市	442,185	16,103
10	戸田市	431,834	23,740
11	春日部市	340,173	5,154
12	八潮市	277,718	15,412
13	久喜市	246,631	2,993
14	深谷市	237,407	1,716
15	三郷市	209,341	6,948
16	入間市	203,303	4,549
17	狭山市	194,610	3,972
18	新座市	192,527	8,452
19	加須市	179,103	1,344
20	鴻巣市	156,363	2,319
21	行田市	155,155	2,299
22	伊奈町	151,035	10,212
23	東松山市	150,149	2,298
24	朝霞市	118,921	6,484
25	和光市	117,587	10,651
26	三芳町	112,116	7,314
27	鶴ヶ島市	111,130	6,296
28	飯能市	110,541	573
29	桶川市	106,484	4,201
30	北本市	102,817	5,188
31	ふじみ野市	98,734	6,744
32	蕨市	96,732	18,930
33	坂戸市	87,689	2,138
34	羽生市	82,445	1,406
35	秩父市	76,880	133
36	幸手市	70,685	2,083
37	杉戸町	70,648	2,353
38	富士見市	63,194	3,196
39	高田市	62,406	1,314
40	蓮田市	58,788	2,155
41	白岡市	58,143	2,333
42	吉川市	56,873	1,796
43	志木市	56,163	6,206
44	川島町	48,497	1,165
45	上滑川町	38,833	1,331
46	滑川町	38,530	1,298
47	寄居町	33,540	522
48	松伏町	31,024	1,915
49	毛呂山町	28,477	836
50	小川町	25,018	414
51	嵐山町	18,561	620
52	宮代町	14,796	928
53	吉見町	12,426	322
54	皆野町	12,399	195
55	美里町	10,443	313
56	神川町	9,425	199
57	小鹿野町	8,476	49
58	鳩山町	7,857	305
59	横瀬町	6,568	133
60	長瀬町	5,957	196
61	越生町	5,601	139
62	ときがわ町	5,580	100
63	東秩父村	667	18

■県内上位5市の年間商品販売額は、県全体の約半分

経済産業省「平成26年商業統計調査」によると、平成25年中の卸売業、小売業の年間商品販売額は、14兆3,334億8,200万円でした。

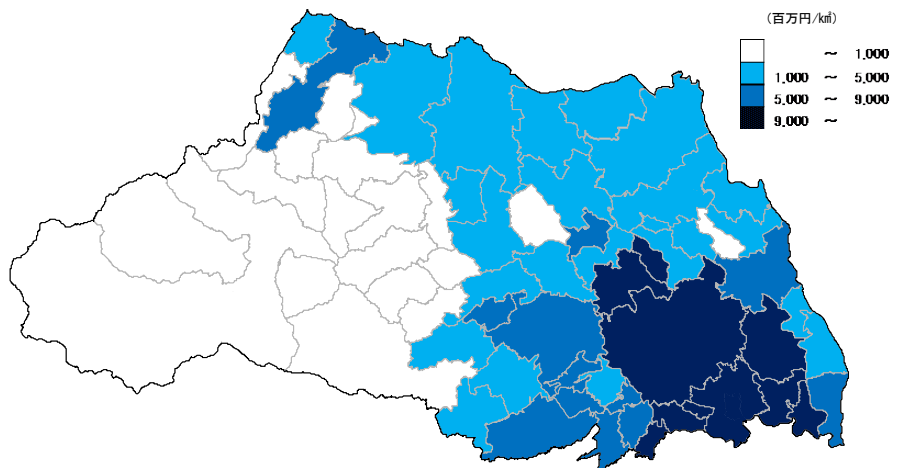
市町村別の全国順位をみると、第11位のさいたま市(4兆3,300億2,000万円)をはじめ、川口市、越谷市、川越市、熊谷市が上位100位に入っており、これらの合計額は、県全体の50.9%を占めています。

卸売業、小売業年間商品販売額 全国上位100市町村

順位	都道府県及び市町村名	年間商品販売額 (百万円)	全国に占める割合 (%)
1	東京都 特別区部	161,407,706	33.7
2	大阪府 大阪市	34,747,852	7.3
3	愛知県 名古屋市	23,428,902	4.9
4	福岡県 福岡市	11,335,447	2.4
5	北海道 札幌市	8,909,752	1.9
11	埼玉県 さいたま市	4,330,020	0.9
44	埼玉県 川口市	1,051,832	0.2
72	埼玉県 越谷市	727,152	0.2
81	埼玉県 川越市	639,515	0.1
93	埼玉県 熊谷市	552,460	0.1
100	大阪府 八尾市	527,728	0.1
	全 国	478,828,374	

資料:経済産業省「平成26年商業統計調査」

1km²当たり卸売業、小売業年間商品販売額の分布



●卸売業、小売業とは

卸売業とは、小売業者又は他の卸売業者に商品を販売する事業所等。
小売業とは、個人又は家庭用消費者のために商品を販売する事業所、産業用使用者に少量又は少額に商品を販売する事業所等。

平成26年7月1日現在

資料:経済産業省「平成26年商業統計調査」注)面積は国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調(平成27年10月1日)」による。

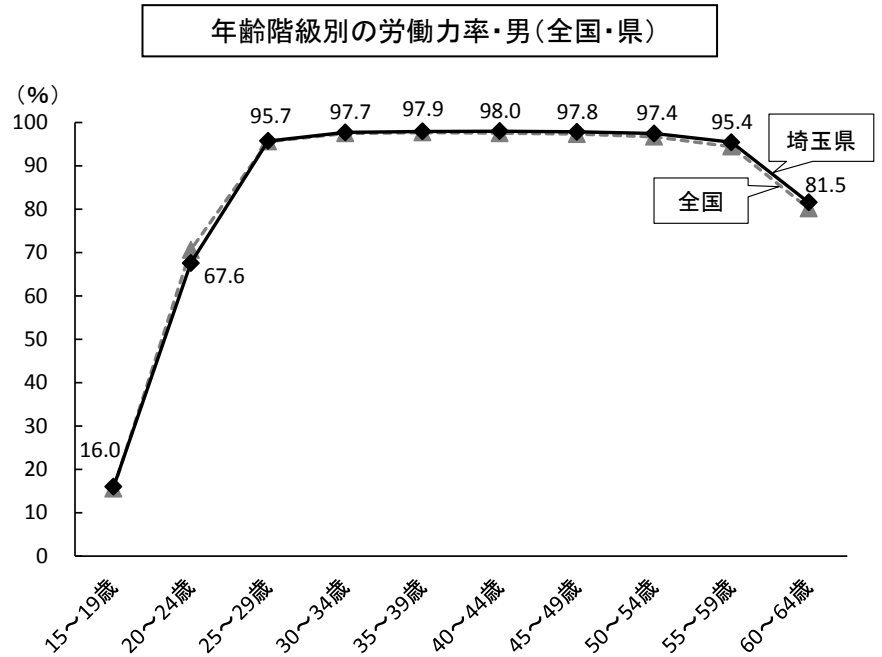
30 労働力率（男・15歳～64歳）

順位	市町村	労働力率 (%)	労働力人口 (人)
	全 県	86.6	2,001,356
1	八潮市	89.5	23,909
2	和光市	89.5	25,316
3	戸田市	88.9	37,245
4	川口市	88.8	165,905
5	蕨市	88.6	21,051
6	三郷市	88.3	38,273
7	吉川市	88.3	18,384
8	富士見市	88.2	29,498
9	朝霞市	88.2	37,114
10	新座市	88.1	44,007
11	草加市	88.1	66,857
12	伊奈町	87.9	12,102
13	三芳町	87.7	10,416
14	越谷市	87.5	89,351
15	上尾市	87.4	61,910
16	狭山市	87.4	43,961
17	上里町	87.1	8,654
18	神川町	87.0	4,085
19	ふじみ野市	86.9	28,765
20	志木市	86.8	19,448
21	桶川市	86.8	20,192
22	日高市	86.8	15,670
23	春日部市	86.7	64,356
24	さいたま市	86.7	340,753
25	小鹿野町	86.6	3,474
26	杉戸町	86.5	12,804
27	幸手市	86.4	14,939
28	入間市	86.3	41,382
29	松伏町	86.3	8,663
30	白岡市	86.2	14,103
31	所沢市	86.2	90,906
32	北本市	86.1	18,600
33	加須市	86.1	33,404
34	蓮田市	86.0	17,088
35	深谷市	85.9	39,979
36	本庄市	85.8	22,234
37	皆野町	85.7	2,812
38	鶴ヶ島市	85.7	19,545
39	秩父市	85.6	17,150
40	行田市	85.6	24,034
41	久喜市	85.4	43,367
42	鴻巣市	85.4	33,007
43	川島町	85.4	6,316
44	滑川町	85.3	5,032
45	熊谷市	85.2	55,850
46	越生町	85.2	3,422
47	寄居町	85.2	9,843
48	長瀬町	85.0	1,921
49	ときがわ町	85.0	3,515
50	羽生市	84.9	15,363
51	横瀬町	84.6	2,357
52	川越市	84.6	91,174
53	吉見町	84.3	6,045
54	坂戸市	84.0	27,386
55	鳩山町	84.0	3,940
56	小川町	83.9	9,080
57	飯能市	83.8	22,724
58	嵐山町	83.7	5,113
59	東秩父村	83.5	820
60	美里町	82.0	3,125
61	東松山市	81.0	25,099
62	宮代町	80.9	9,047
63	毛呂山町	74.5	9,471

■埼玉県の15歳～64歳の男性の労働力率は、86.6%

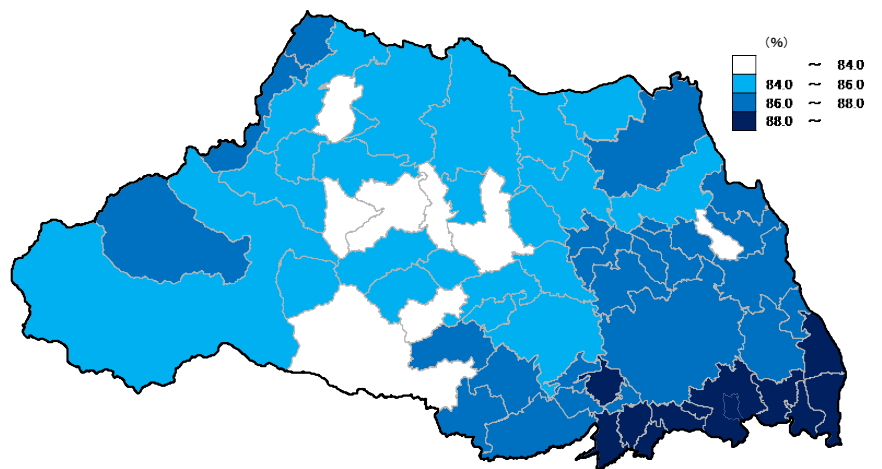
総務省「国勢調査」によると、平成22年10月1日現在、県内に住む15歳～64歳の男性の労働力人口は2,001,356人、労働力率は、86.6%でした。

年齢階級別でみると、埼玉県の男性の労働力率は、25歳～59歳は95%以上で、全国をやや上回っていますが、20歳～24歳は67.6%と、全国(70.6%)を若干下回っています。



資料：総務省統計局「平成22年国勢調査」

労働力率(男・15～64歳)の分布



●労働力率とは

15歳以上人口(労働力状態「不詳」を除く。)に占める労働力人口(就業者と完全失業者を合わせた人)の割合。今回は15歳～64歳で計算。

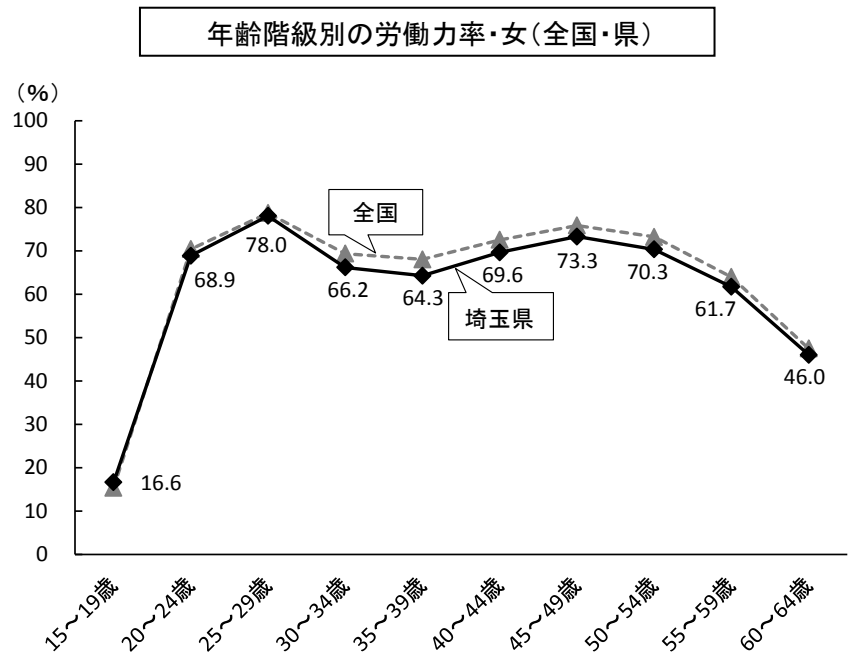
30 労働力率（女・15歳～64歳）

順位	市町村	労働力率 (%)	労働力人口 (人)
	全 県	61.8	1,371,008
1	長 瀬 町	66.8	1,522
2	ときがわ町	66.3	2,541
3	上 里 町	66.0	6,440
4	本 庄 市	66.0	16,187
5	越 生 町	65.8	2,532
6	小 鹿 野 町	65.7	2,502
7	小 鹿 野 市	65.2	13,935
8	美 里 町	65.2	2,252
9	神 川 町	64.7	2,844
10	皆 野 町	64.5	2,001
11	和 光 市	64.3	15,970
12	小 川 町	64.3	6,724
13	戸 田 市	64.0	24,113
14	東 秩 父 村	64.0	606
15	朝 霞 市	64.0	25,412
16	吉 見 町	64.0	4,321
17	行 田 市	63.8	17,085
18	羽 生 市	63.5	10,824
19	新 座 市	63.4	30,702
20	吉 川 市	63.3	12,900
21	八 潮 市	63.3	15,310
22	三 郷 市	63.1	26,210
23	嵐 山 町	63.1	3,698
24	富 士 見 市	63.1	20,711
25	加 須 市	63.0	23,274
26	寄 居 町	63.0	6,966
27	川 口 市	62.9	108,391
28	深 谷 市	62.8	27,853
29	川 島 町	62.5	4,261
30	秩 父 市	62.5	12,185
31	草 加 市	62.4	44,222
32	松 伏 町	62.2	5,958
33	熊 谷 市	62.1	38,598
34	上 尾 市	62.0	43,046
35	川 越 市	62.0	63,752
36	越 谷 市	61.9	62,559
37	桶 川 市	61.8	14,296
38	三 芳 町	61.7	7,211
39	横 瀬 町	61.6	1,619
40	狭 山 市	61.5	29,049
41	春 日 部 市	61.5	45,154
42	鶴 ヶ 島 市	61.4	14,133
43	志 木 市	61.3	13,489
44	日 高 市	61.3	11,051
45	鴻 巣 市	61.2	23,401
46	北 本 市	61.1	13,259
47	所 沢 市	60.9	63,425
48	入 間 市	60.9	29,071
49	飯 能 市	60.9	15,711
50	ふ じ み 野 市	60.8	19,461
51	東 松 山 市	60.7	17,433
52	杉 戸 町	60.6	8,745
53	毛 呂 山 町	60.5	7,487
54	坂 戸 市	60.4	19,104
55	さいたま市	60.3	228,925
56	久 喜 市	60.2	29,716
57	幸 手 市	59.8	10,181
58	鳩 山 町	59.6	2,861
59	宮 代 町	59.6	6,005
60	伊 奈 町	59.0	7,889
61	滑 川 町	58.7	3,129
62	蓮 田 市	58.3	11,510
63	白 岡 市	58.2	9,286

■埼玉県の15歳～64歳の女性の労働力率は、61.8%

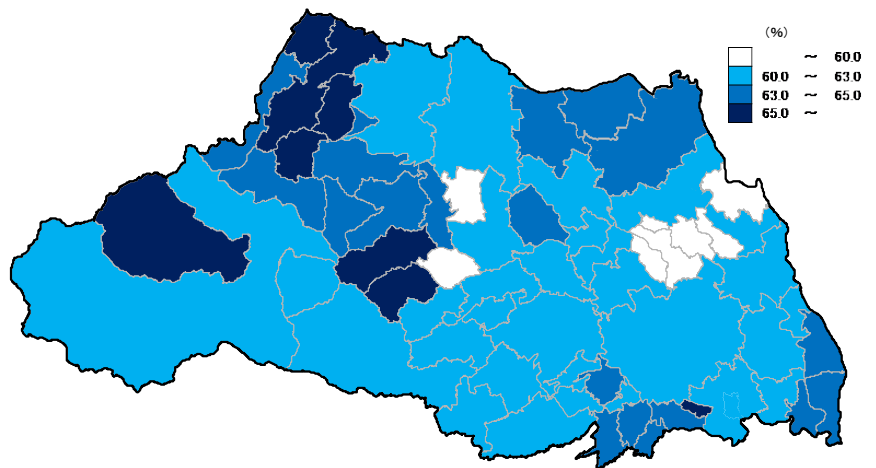
総務省「国勢調査」によると、平成22年10月1日現在、県内に住む15歳～64歳の女性の労働力人口は1,371,008人、労働力率は、61.8%でした。

年齢階級別でみると、埼玉県の女性の労働力率は、20歳以上のすべての階級で全国を下回っており、特に30歳～34歳は66.2%と全国(69.4%)より3.2ポイント、35歳～39歳は64.3%と全国(68.0%)より3.7ポイント低い状況となっています。



資料：総務省統計局「平成22年国勢調査」

労働力率(女・15歳～64歳)の分布



平成22年10月1日現在
資料：総務省統計局「平成22年国勢調査」

31 若年者の就業率（20歳～34歳）

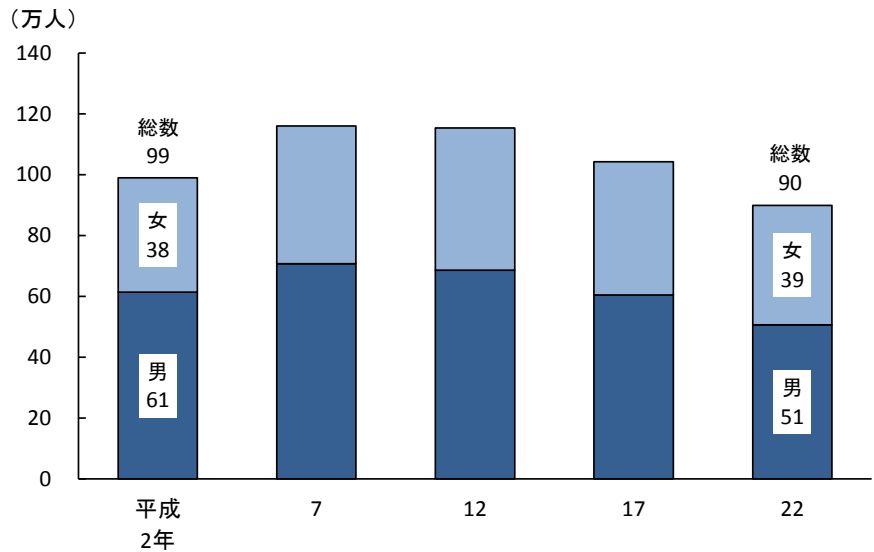
順位	市町村	就業率 (%)	就業者数 (人)
	全 県	73.2	899,132
1	和 光 市	78.8	14,459
2	ときがわ町	76.6	1,385
3	上 里 町	76.3	3,937
4	八 潮 市	75.9	10,655
5	本 庄 市	75.8	9,657
6	朝 霞 市	75.6	18,171
7	越 生 市	75.6	1,372
8	戸 田 市	75.5	18,411
9	神 川 町	75.3	1,686
10	藤 川 市	75.3	10,379
11	狭 山 市	75.3	19,936
12	長 瀬 町	75.3	724
13	羽 生 市	75.2	6,716
14	吉 川 市	75.2	8,302
15	秩 父 市	74.8	6,683
16	皆 野 町	74.4	1,088
17	富 士 見 市	74.4	13,639
18	東 秩 父 村	74.3	300
19	小 鹿 野 町	74.1	1,330
20	吉 見 町	74.1	2,353
21	日 高 市	74.0	7,098
22	上 尾 市	74.0	27,713
23	三 郷 市	73.9	17,017
24	川 口 市	73.8	74,491
25	美 里 町	73.8	1,281
26	横 瀬 町	73.7	863
27	白 岡 市	73.7	6,070
28	草 加 市	73.6	28,991
29	越 谷 市	73.5	40,905
30	桶 川 市	73.5	8,696
31	川 島 町	73.5	2,653
32	新 座 市	73.3	19,738
33	入 間 市	73.3	18,165
34	行 田 市	73.3	10,391
35	さいたま市	73.3	156,097
36	春日部市	73.2	27,835
37	嵐 山 町	73.1	2,269
38	寄 居 町	73.0	4,026
39	北 本 市	73.0	8,055
40	熊 谷 市	73.0	24,533
41	志 木 市	72.9	9,155
42	深 谷 市	72.9	17,119
43	鴻 巣 市	72.6	14,586
44	所 沢 市	72.5	42,257
45	松 伏 町	72.4	3,446
46	杉 戸 町	72.3	5,398
47	久 喜 市	72.2	18,818
48	滑 川 町	72.2	2,321
49	小 川 町	72.2	3,588
50	三 芳 町	72.2	4,216
51	蓮 田 市	72.1	7,599
52	加 須 市	71.9	13,976
53	飯 能 市	71.7	9,484
54	川 越 市	71.7	42,648
55	伊 奈 町	71.6	5,508
56	ふじみ野市	71.5	12,319
57	幸 手 市	71.1	6,178
58	鳩 山 町	70.9	1,526
59	鶴 ヶ 島 市	70.3	9,035
60	坂 戸 市	68.5	12,260
61	宮 代 町	68.1	3,942
62	東 松 山 市	68.0	11,131
63	毛 呂 山 町	62.0	4,552

■埼玉県若年者の就業率(20歳～34歳)は、73.2%

総務省「国勢調査」によると、平成22年10月1日現在、県内に住む若年者(20歳～34歳)の就業者数は899,132人で、就業率は73.2%でした。

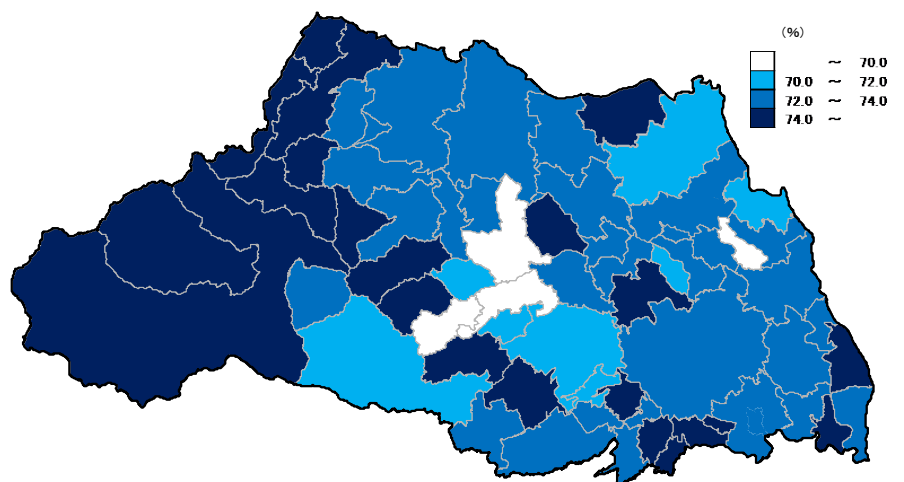
平成2年からの推移をみると、平成12年以降、若年者の就業者数は減少しています。また、平成2年と比べると、男性就業者数が10万人減少し、1万人増加した女性就業者数との差が小さくなってきています。

若年者の就業者数(20歳～34歳)の推移(全県)



資料:総務省統計局「平成22年国勢調査」

若年者の就業率(20歳～34歳)の分布



●若年者就業率(20歳～34歳)とは

20歳～34歳人口のうち、就業者の割合。

※就業者とは、調査期間中、賃金、給料、諸手当、営業収益、手数料、内職収入など収入(現物収入を含む。)を伴う仕事を少しでもした人をいう。

平成22年10月1日現在

資料:総務省統計局「平成22年国勢調査」

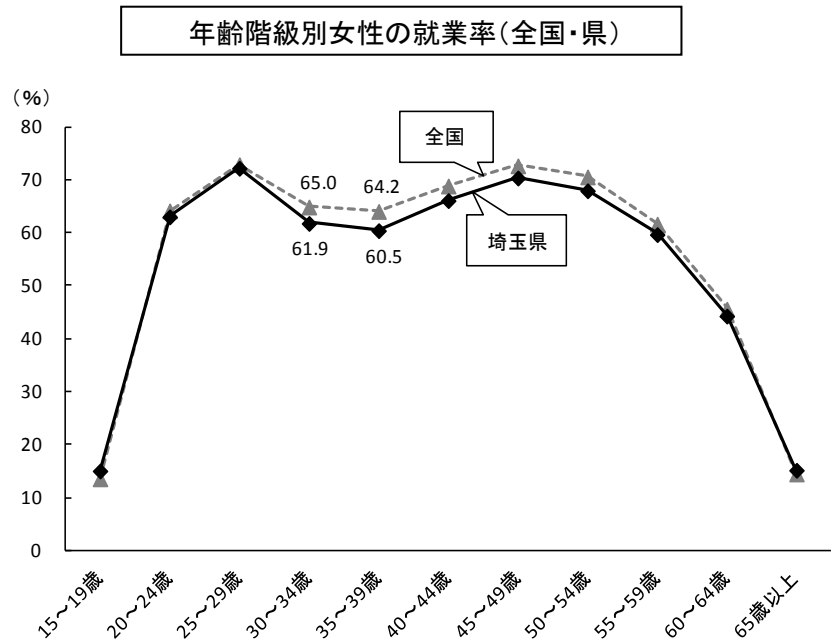
32 女性の就業率（30歳～39歳）

順位	市町村	就業率 (%)	就業者数 (人)
	全 県	61.1	307,380
1	東 秩 父 村	76.5	104
2	と き が わ 町	74.5	430
3	長 瀬 町	73.7	303
4	美 里 町	71.6	480
5	越 生 町	70.7	495
6	吉 見 町	70.0	769
7	神 川 町	69.5	565
8	小 川 町	69.4	1,075
9	上 里 町	69.1	1,475
10	小 鹿 野 町	68.7	449
11	毛 呂 山 町	67.8	1,570
12	本 庄 市	67.4	3,381
13	行 田 市	67.2	3,632
14	鳩 山 町	66.9	539
15	皆 野 町	66.8	385
16	羽 生 市	66.4	2,238
17	秩 父 市	66.2	2,437
18	寄 居 町	65.9	1,350
19	嵐 山 町	64.8	774
20	飯 能 市	64.6	3,128
21	深 谷 市	64.5	6,089
22	東 松 山 市	63.7	3,525
23	鶴 ヶ 島 市	63.5	3,368
24	熊 谷 市	63.5	8,140
25	宮 代 町	63.4	1,298
26	日 高 市	63.3	2,519
27	川 島 町	63.3	766
28	加 須 市	63.2	4,408
29	入 間 市	63.0	6,239
30	狭 山 市	62.8	6,313
31	蕨 市	62.6	3,056
32	和 光 市	62.4	4,434
33	桶 川 市	62.3	3,142
34	川 越 市	61.9	14,463
35	松 伏 町	61.9	1,258
36	鴻 巣 市	61.9	4,775
37	春 日 部 市	61.8	9,786
38	所 沢 市	61.7	14,314
39	幸 手 市	61.4	2,037
40	吉 川 市	61.4	3,106
41	三 郷 市	61.4	5,532
42	朝 霞 市	61.2	6,155
43	北 本 市	61.1	2,743
44	富 士 見 市	61.1	4,984
45	坂 戸 市	61.0	4,409
46	新 座 市	60.9	6,954
47	横 瀬 町	60.9	291
48	八 潮 市	60.6	3,797
49	志 木 市	60.6	3,200
50	越 谷 市	60.5	14,346
51	草 加 市	60.4	10,569
52	蓮 田 市	60.4	2,660
53	久 喜 市	59.9	5,926
54	上 尾 市	59.7	9,698
55	戸 田 市	59.7	6,179
56	杉 戸 町	59.6	1,794
57	川 口 市	59.4	25,627
58	三 芳 町	59.2	1,696
59	白 岡 市	58.9	2,048
60	さいたま市	58.5	52,627
61	ふじみ野市	58.5	4,597
62	伊 奈 町	56.7	2,159
63	滑 川 町	55.1	774

■ 埼玉県 の 30 歳 ～ 39 歳 の 女 性 の 就 業 率 は 、 全 国 より 低 い

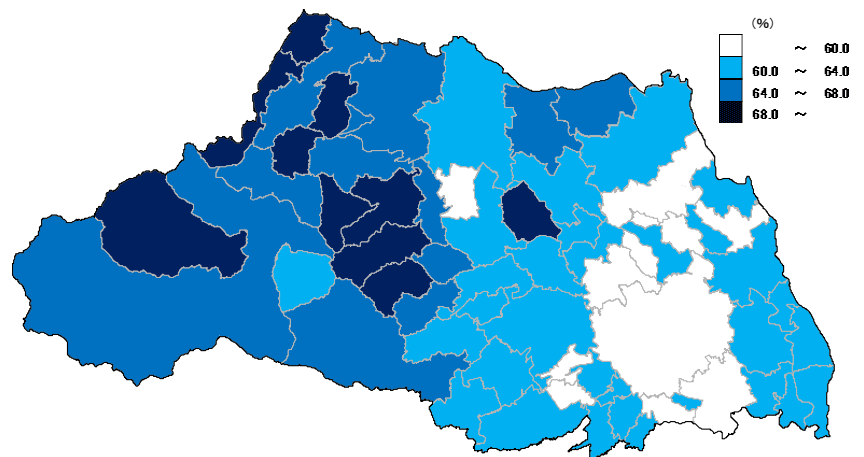
総務省「国勢調査」によると、平成 22 年 10 月 1 日現在、県内に住む 30 歳～39 歳の女性の就業者数は 307,380 人で、就業率は 61.1%でした。

女性の就業率を年齢階級別で見ると、全国的に 30 歳～39 歳の就業率が特に低くなっており、いわゆる「M字カーブ」といわれています。30 歳～34 歳は 61.9%と全国(65.0%)より 3.1 ポイント、35 歳～39 歳は 60.5%と全国(64.2%)より 3.7 ポイント低い状況となっています。



資料：総務省統計局「平成 22 年国勢調査」

女性の就業率(30歳～39歳)の分布



● 女性就業率(30歳～39歳)とは

30 歳～39 歳の女性人口のうち、就業者の割合。

※就業者とは、調査期間中、賃金、給料、諸手当、営業収益、手数料、内職収入など収入(現物収入を含む。)を伴う仕事を少しでもした人をいう。

平成 22 年 10 月 1 日現在

資料：総務省統計局「平成 22 年国勢調査」

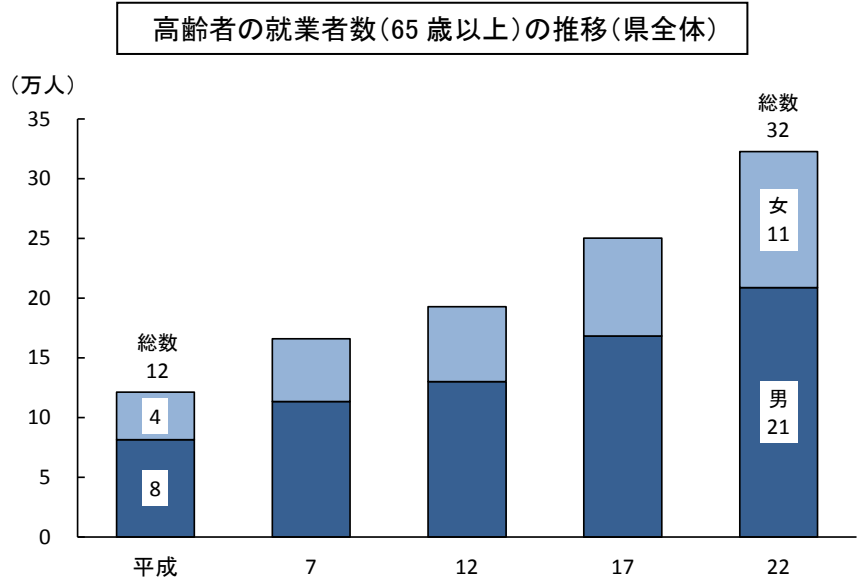
33 高齢者の就業率（65歳以上）

順位	市町村	就業率 (%)	就業者数 (人)
	全 県	23.6	322,675
1	吉川市	32.1	3,143
2	朝霞市	29.8	5,327
3	新座市	29.6	8,352
4	戸田市	29.5	4,606
5	八潮市	29.3	4,506
6	吉見町	27.5	1,214
7	三郷市	27.5	6,854
8	川越市	26.5	15,849
9	志木市	26.0	3,233
10	川口市	26.0	26,932
11	草加市	26.0	11,302
12	川島町	25.9	1,274
13	和光市	25.7	2,736
14	富士見市	25.6	5,064
15	越谷市	25.5	14,691
16	上里町	25.3	1,396
17	杉戸町	25.2	2,373
18	嵐山町	24.9	1,050
19	上尾市	24.8	10,254
20	鶴ヶ島市	24.1	2,898
21	美里町	23.8	673
22	藤岡市	23.7	3,141
23	加須市	23.5	5,590
24	伊奈町	23.3	1,661
25	深谷市	23.3	7,070
26	羽生市	23.1	2,814
27	春日部市	23.1	10,882
28	狭山市	22.9	7,349
29	ときがわ町	22.8	721
30	本庄市	22.7	3,976
31	鴻巣市	22.6	5,277
32	松伏町	22.6	1,354
33	三芳町	22.5	1,987
34	さいたま市	22.4	48,295
35	神川町	22.3	702
36	坂戸市	22.2	4,504
37	入間市	22.0	6,257
38	熊谷市	21.9	9,326
39	所沢市	21.9	14,442
40	行田市	21.9	4,104
41	白岡市	21.7	2,226
42	ふじみ野市	21.6	4,762
43	日高市	21.5	2,704
44	久喜市	21.4	6,644
45	桶川市	21.4	3,419
46	長瀬町	21.3	495
47	幸手市	21.2	2,653
48	北本市	20.9	2,951
49	鳩山町	20.5	859
50	東松山市	20.4	3,697
51	寄居町	20.2	1,742
52	越生町	20.0	611
53	小川町	19.9	1,627
54	小宮代町	19.5	1,569
55	小鹿野町	19.3	760
56	飯能市	19.2	3,586
57	毛呂山町	19.1	1,680
58	滑川町	19.0	601
59	皆野町	18.9	601
60	蓮田市	17.8	2,634
61	秩父市	17.4	3,150
62	横瀬町	15.5	367
63	東秩父村	15.1	158

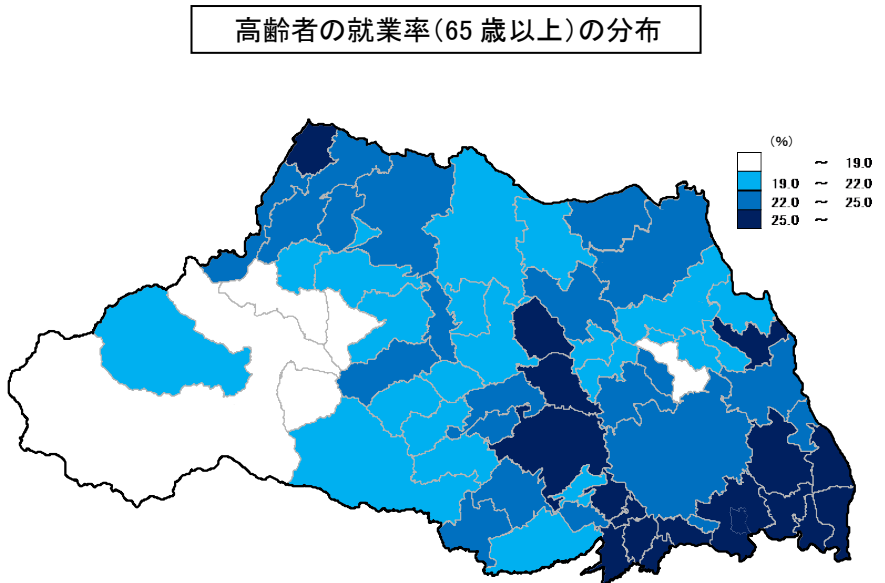
■埼玉県の高齢者の就業率(65歳以上)は、23.6%

総務省「国勢調査」によると、平成22年10月1日現在、県内に住む65歳以上の高齢者の就業者数は322,675人で、就業率は23.6%でした。

平成2年からの推移をみると、高齢者の就業者数は増加を続けており、平成2年(121,340人)から約2.7倍となっています。



資料:総務省統計局「平成22年国勢調査」



●高齢者の就業率(65歳以上)とは

65歳以上人口のうち、就業者の割合。

※就業者とは、調査期間中、賃金、給料、諸手当、営業収益、手数料、内職収入など収入(現物収入を含む。)を伴う仕事を少しでもした人をいう。

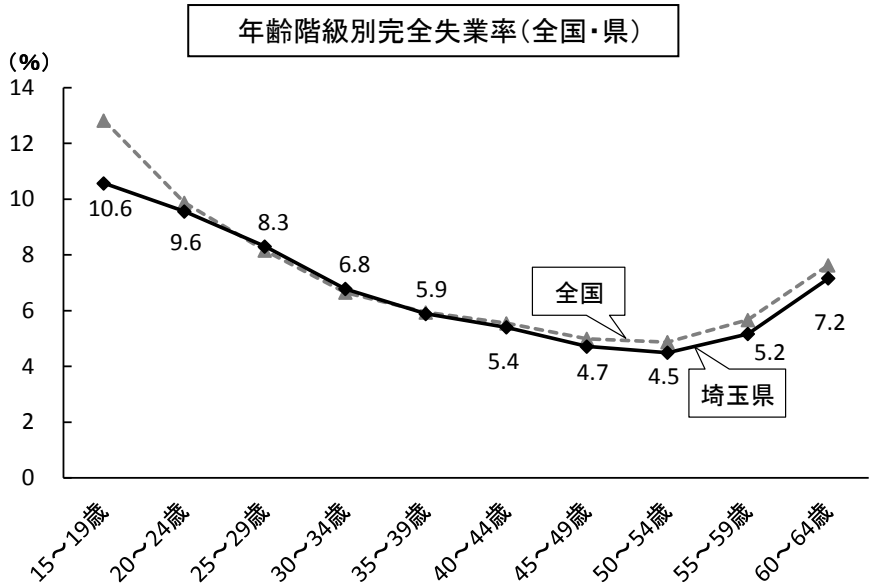
34 完全失業率（15歳～64歳）

順位	市町村	完全失業率 (%)	完全失業者数 (人)
	全 県	6.3	212,734
1	毛呂山町	8.4	1,423
2	寄居町	8.0	1,347
3	幸手市	7.8	1,962
4	秩父市	7.7	2,253
5	加茂市	7.5	4,257
6	坂戸市	7.5	3,472
7	川口市	7.3	20,160
8	鳩山町	7.3	499
9	神川町	7.3	503
10	三郷市	7.2	4,666
11	日高市	7.2	1,933
12	ふじみ野市	7.2	3,487
13	行田市	7.2	2,963
14	蕨市	7.2	2,510
15	東松山市	7.1	3,032
16	三芳町	7.0	1,241
17	深谷市	7.0	4,770
18	鶴ヶ島市	7.0	2,350
19	滑川町	7.0	569
20	松伏町	6.8	1,000
21	蓮田町	6.8	1,949
22	小川町	6.8	1,073
23	皆野町	6.8	325
24	八潮市	6.6	2,599
25	小鹿野町	6.6	392
26	春日部市	6.5	7,152
27	草加市	6.5	7,232
28	横瀬町	6.5	258
29	熊谷市	6.5	6,103
30	久喜市	6.4	4,691
31	美里町	6.3	340
32	北本市	6.3	2,014
33	越生町	6.3	374
34	本庄市	6.3	2,405
35	宮代町	6.3	942
36	羽生市	6.2	1,620
37	ときがわ町	6.2	374
38	飯能市	6.2	2,371
39	富士見市	6.2	3,091
40	所沢市	6.1	9,479
41	入間市	6.1	4,318
42	上里町	6.1	923
43	狭山市	6.1	4,436
44	越谷市	6.1	9,211
45	桶川市	6.0	2,063
46	吉見町	6.0	620
47	杉戸町	6.0	1,283
48	志木市	6.0	1,961
49	東秩父村	5.9	84
50	嵐山町	5.8	512
51	川越市	5.8	9,001
52	鴻巣市	5.8	3,272
53	伊奈町	5.8	1,157
54	上尾市	5.8	6,040
55	新座市	5.7	4,292
56	長瀨町	5.7	195
57	さいたま市	5.7	32,231
58	戸田市	5.5	3,356
59	白岡町	5.5	577
60	川岡市	5.3	1,243
61	吉川市	5.1	1,592
62	朝霞市	5.1	3,180
63	和光市	4.9	2,006

■埼玉県の15歳～64歳の完全失業率は、6.3%

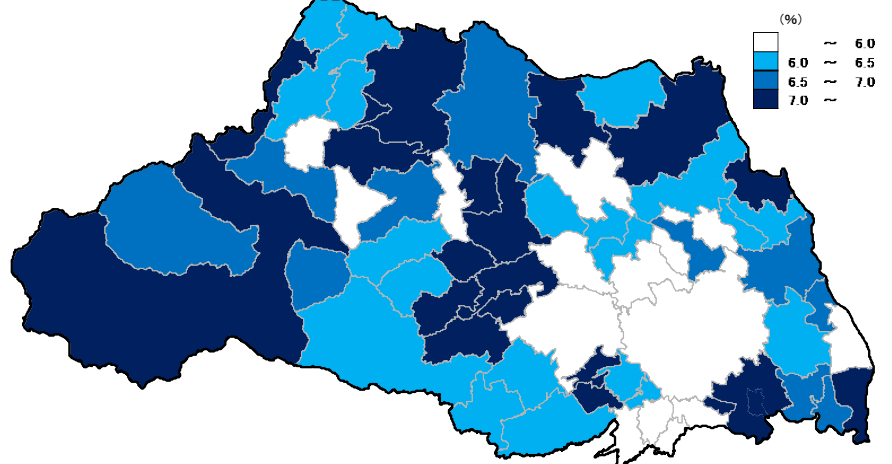
総務省「国勢調査」によると、平成22年10月1日現在、県内に住む15歳～64歳の完全失業者数は212,734人で、完全失業率は6.3%でした。

年齢階級別にみると、15歳～19歳(10.6%)、20歳～24歳(9.6%)、25歳～29歳(8.3%)の完全失業率が特に高く、これは、全国と同様の状況となっています。



資料:総務省統計局「平成22年国勢調査」

完全失業率(15歳～64歳)の分布



●完全失業率とは

労働力人口に占める完全失業者の割合。今回は15歳～64歳で計算。
 ※完全失業者…調査期間中、収入になる仕事を少しもしなかった人のうち、仕事に就くことが可能であって、かつ、公共職業安定所に申し込むなどして積極的に仕事を探していた人。

平成22年10月1日現在
 資料:総務省統計局「平成22年国勢調査」